

ひよこだより

和歌山ろう学校 幼児教室（ひよこ組） 令和7年11月号 No.7

朝晩の空気が日に日に冷たさを増し、肌に触れる空気にも冬の気配が感じられるようになりました。今年は「秋らしさ」を感じる間もなく季節が進んでしまったように思います。こどもたちは「運動あそび」「お絵描き」「秋あそび」などさまざまな活動を通じ、興味・関心を広げてくれました。11月終盤にかけ、体調を崩す子どもも見られますが、寒さに負けず元気に過ごしてほしいと思います。

運動あそび（運動会ごっこ）

体育館の修繕工事にともない、学校全体での体育祭は中止になりましたが、代わりに10月15日、23日に幼児教室で運動会を行いました。9組の参加があり、お家の人の呼びかけに応えながら、元気いっぱい体を動かして遊びました。

運動あそびのテーマは『はらぺこあおむし』！あおむし号に乗って出発し、りんごやみかんのトンネルをくぐったり、太鼓の音を聴いて果物のピンを倒したりして遊びました。最後には様々な色のちゅうちゅうに変身し、メダルももらいました♪『おかしをゲット』の種目では、「おかし～」と嬉しそうな表情を見せ、ジャンプをしたり、ギュッと握りしめたりして掴み、皆で美味しく食べました。



和ろう祭（文化祭）

11月15日に和ろう祭が開催されました。ひよこ組のこどもたちも、1・2歳を中心にお絵描きした作品を展示しました。テーマは『みんなのあき』です。使いたい色を選び、いろいろな技法で好きなものや秋らしい絵を描きました。みんなの作品が集まると色鮮やかですね(^-^)



落ち葉あそび

11月13日、19日に落ち葉あそびをしました。0歳児は、戸外でママと一緒に落ち葉を見つけて、バケツに集め「カサカサ」と音を立てたり、「ヒラヒラ」と舞わせたり、葉っぱを「ビリッ」とちぎったりし、「オノマトペ」を聴きながら遊びました。また、容器に入ったどんぐりを振って「カラカラ」と鳴る音も楽しみました。1・2歳児は、たくさん落ち葉を手や空気砲で舞わせて動きを楽しんだり、落ち葉の布団を被ったり、落ち葉の上を走り回ったりして遊びました。友だちやお家の人にどんぐりを「どうぞ」と渡したり、「見て」と落ち葉の穴を見せたりするなど、やりとりをしながら楽しました。風が冷たく室内での活動が中心となりましたが、秋ならではの遊びを感じられたと思います。



おやつ選び

おやつを食べられる0歳児さんが増えてきました。おやつを食べる時には水分補給も忘れず、口に詰め込みすぎないように、よく噛んで食べることが大事です。1・2歳児さんになると、頬や舌、唇などを上手に使っておやつを食べようになってきます。「う」「え」「お」の口形を作ったり、舌の動きを促したりするお菓子を一部紹介しますが、訓練にならないよう楽しく食べることが一番大切です。

